

COVER PHOTO

市民の皆さんと一緒に、北九州らしいロケーション  
で撮影した写真が情報誌Qの表紙を飾ります。  
春号の舞台はシーズン開幕直前のギラヴァンツ北九  
州のホームスタジアム本城陸上競技場。ベストピッ  
チ賞を受賞した芝のグラウンドに星を描きました。

# Q

# 48

vol. spring 2015



# Q

# 48

vol. spring 2015



PARTNER

PROFILE

株式会社スターフライヤー

北九州市を拠点とする航空会社。「感動のあるエアライン」を事業理念とし、高いホスピタリティときめ細かなサービスで、既存の航空会社とは異なる独自の路線を開拓し続けている。



廣池昭満氏  
株式会社スターフライヤー 総務人事部 担当課長

COMMENT

ダンスへの参加やPV撮影などを通して、社員のコミュニケーション活性化が図れました。踊る社員の姿を通して、お客様にも親しみを感じてもらえればと思います。

ARTIST

COMMENT

お祭りに参加したり、空港でお披露目をしたり、一般の方と一緒に踊ったり、様々な形でダンスを披露・共有できるのは地域に根ざした企画ならではのと思います。



康本雅子  
ダンサー、振付家

PROFILE

25才の時からダンス作品を作り始め、これまでに自作品を国内外つつまげに上演。また松尾スズキ、白井晃の演劇での振付や、ゆず、一青窈、SalyuのMVやコンサートの振付、NHK「トップランナー」への出演等、多方面において活動。

地域のアートレポートリー創造事業

そらダン

劇場 × 企業

地元の企業と一緒に手がける、地域に残る作品づくり

株式会社スターフライヤーと一緒に、オリジナルダンスを創作しました。

～そらダンのあゆみ～



7月 はじめてのワークショップ



8月 わっしょい百万夏まつりでのパレード



12月 寒かった！ 過酷なPV撮影



2月 一般の方も一緒に！



12月 空港でのお披露目

COMMENT

言葉を用いないダンスは肩書きを越えた関係づくりに有効だと感じます。また、プロのアーティストによるクオリティの高い創作が、発進力につながると思います。



村松 薫  
北九州芸術劇場



劇場 × 地域 × 市民

つながり広がる、芸術文化の輪！

誰でもどこでも。まちじゅうに芽吹きはじめたアート活動！

あるときは商店街で、時には街の一角で、祭りやパレードで。演劇あり、ダンスあり、パフォーマンスあり。そこにアーティストだけでなく、企業や一般市民が参加して盛り上がる。そんな試みを最近よく見かけるようになったのをお気づきだろうか。これまで一歩ずつ一歩ずつ、地域に根づくための活動を続けてきた劇場。オープンして10年が過ぎた今、その成果が折り重なってここに北九州らしい芸術文化のビジョンが立ちのぼりつつある。一連の取り組みが花咲き、やがて実り豊かな街になる—未来は明るく楽しみだ。

文：重岡美千代



アウトリーチ活動に始まり、街へ、人々の中へ広く深く。

北九州芸術劇場の地域に向けた取り組みは、実はオープン前からアウトリーチ活動として始まっていた。アウトリーチとは、英語で「手を伸ばす」という意味。普段、劇場に足を運びにくい子どもたちや高齢者のもとに劇場やアーティスト側から手を伸ばし、作品や演劇的活動を届けるというもので、当初は学校や市民センターなどにアーティストを派遣し、演劇やダンスを用いたワークショップを行ってきた。劇場という存在が徐々に身近に感じられるようになり、浸透してきた5年目くらいから、アーティストをただ派遣するだけでなく、学校や市民センター、商店街などと協働して「何かを創る」方向へ。各区の市民センターに声をかけ、3年かけて取り組んだ事業「エンゲキで私イキキ、地域イキキ(2009～2011)」では、演劇とは普段ほど遠い年齢層や地域の人々に対して、舞台芸術の垣根をグッと下げることに成功。北九州演劇祭を前身とする「北九州演劇フェスティバル(2009～2014)」では商店街との連携をスタートさせ、まちなかを舞台に市民が気軽に参加できる企画や公演などを充実させた。その精神は今年から始まった「北九州芸術工業地帯」で更なる進化を見せる。

そうした街や人との絆を背景に、2013年から始まった「ダンスダイブウィーク(DDW)」では、劇場内でのダンス公演だけでなく、角打ちやビアホールの公演も実施。ワークショップに参加した市民ダンサーたちが、日常の街の風景にダンスの世界を打ち立て話題を呼んだ。10周年を機に始まった「地域のアートレポートリー創造事業」は、北九州市の企業や団体と第一線で活躍するアーティストが協働し、地域のアートレポートリーとして残る作品を創造しようというもの。2013年度はリバーウォークで働く人々と「リバーウォークダンス(リバダン)」を、2014年度は北九州市に本社を置く航空会社・株式会社スターフライヤーとタッグを組んで「そらダン」を製作した。完成した「そらダン」は、わっしょい百万夏まつりの企業パレードでお披露目されたほか、プロモーションビデオはYouTubeやFacebook、航空機内モニターなどで公開されている。また、一般市民向けに行われた「そらダンをおどろろーダンスワークショップ」も大好評。ひとつのアートコンテンツとして今後の展開が楽しみでもある。

PARTNER

PROFILE

北九州市立美術館

1974年、西日本における公立美術館の先駆けとして設立。豊富な所蔵品と優れた企画展を通して市民に質の高い美術鑑賞の場を提供すると共に、地域の作家に発表の場を提供し、創作活動を支援している。

COMMENT

美術館の空間で演劇を鑑賞するという一風変わった体験ができるのはコラボ企画ならではのファンが、美術や演劇に初めて触れるきっかけになっているのではないのでしょうか。



清田幸枝  
北九州市立美術館 学芸員

ARTIST



泊 篤志  
飛ぶ劇場代表、劇作家、演出家

COMMENT

美術と演劇、表現の方法は違って、表現者としての根っこ部分は似ているところも。そこに寄り添い、時には客観的に距離をとって見つめようと思っています。

PROFILE

1997年「生態系カズクン」で「第3回日本劇作家協会新人戯曲賞」受賞。北九州芸術劇場のローカルディレクターとして地域演劇の底上げを担う他、全国各地で戯曲講座やワークショップを行っている。

北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館 vol.3

画狂老人@北斎 劇場×美術館

シルバー人材センターでくすぶっていた老マンガ家がフランスで火がつき「21世紀の北斎」と呼ばれ世界から賞賛されるようになった理由について。

美術をテーマに演劇作品を創作。劇場と美術館のコラボから生まれる濃密な時間。今年で3年目となる、美術館との共同企画。北九州市立美術館が所蔵する作品から一点を選び、演劇作品に。公演時は本物の美術作品と一緒に展示されます。

～これまでのあゆみ～



切り裂かれたキャンバス～「マネとマネ夫人像」をめぐる

夫人の顔の部分が切り裂かれているミステリアスな一枚をテーマに、印象派を代表する2人の画家の関係に迫ります。



モテたい売りたい僕らアーティスト～アート界のスター・バスキアに憧れた若者の、愛と青春と勘違いの物語～

1980年代のニューヨークアートシーンを駆け抜けた早逝の作家ジャン＝ミシェル・バスキアをテーマに、成功を目指してもがく若いアーティストの葛藤を描きます。



葛飾北斎《富嶽三十六景神奈川沖浪裏》1831-34年

画狂老人@北斎

江戸時代、天才絵師として90まで生きた葛飾北斎。彼の足跡を辿りながら、代表作である《富嶽三十六景》の1つ「神奈川沖浪裏」をモチーフに、北斎を心の師と仰ぐ老マンガ家の物語を上演します。

COMMENT

劇場/演劇、美術館/美術という「異文化」同士がぶつかつて生み出される作品を通して、芸術の特徴でもある、多様性を認めるキャパシティが広がるのではないのでしょうか。



藤本 瑞樹  
北九州芸術劇場

これからも続いていく。

もうひとつ注目を集めているのが、他の文化施設とのコラボレーションだ。同じリバーウォーク内にある北九州市立美術館分館では、美術館が所蔵する作品を題材に地元の劇作家がオリジナル脚本を作・演出。1作目はエドワード・ドガ、2作目はジャン＝ミシェル・バスキア。3作目では今年5月、江戸時代の天才絵師、葛飾北斎をクローズアップする。会場内では題材となった作品が特別公開され、演劇終了後は学芸員による作品解説も行われる。美術ファン、演劇ファンともにひと味違ったアートな時間を楽しめるのが魅力だ。このほか2015年には、文学館×美術館×響ホールとの4館連携企画が行われた。北九州出身の詩人であり児童文学作家のみずかみかずよの世界を、詩の朗読と音楽とダンスで綴る初の試み。この街の文化的ポテンシャルを感じる企画となった。(p.21に関連記事)

劇場がこれまで手がけてきた地域連携プロジェクトの写真を見ていると、人々の豊かな表情に心惹かれる。こうした人々が集うまち、多様な文化が開花し「北九州っていいよね」と誰もが誇らしく思える未来は、きっとそう遠くない。

PARTNER

PROFILE

北九州市障害者芸術祭

障害のある方の芸術・文化活動への参加を通じて、生きがいの創出や社会参加の促進を目指すと共に、市民に対する障害者への理解と啓発を進めることを目的に平成20年より続いている。

COMMENT

障害のある人たちの既存の価値観にとらわれない新しい芸術性、個々の潜在能力を引き出すワークショップの進め方に新しい刺激を頂きました。



藤岡 保  
(公財)北九州市身体障害者福祉協会  
北九州市障害者芸術文化応援センター センター長

ARTIST

セレノグラフィカ  
隅地 茉歩 振付家・ダンサー  
阿比留 修一 ダンサー

PROFILE

関西を拠点に国内外で幅広く活動を展開するダンスカンパニー。多様な解釈を誘発する不思議で愉快な作風と、緻密な身体操作が持ち味。近年はあらゆる世代の人たちにダンスを届けるべく全国各地へ遠征し、「身体と心に届くダンス」を生み出している。

COMMENT

参加者の皆さんの正直な身体の美しさと強さに毎回撃たれます。ワークの度に、私たちが深く癒され芯が通る感覚です。



アーティスト往来プログラム

劇場×福祉

障害者芸術祭

多様な背景を持つ人々、みんなに舞台芸術を届ける、みんなで作品をつくる

障害者芸術祭での披露を目指し、障害のある人、その家族・支援者、そして地域の高校生と一緒にダンス作品をつくりました。

グループ名は、レインボードロップス!

～レインボードロップスのあゆみ～



ワークショップの様子。相手の指をなぞりながら、一緒に動きます。



初対面のメンバーも、すぐに和気あいあい。



発表の様子。ポーズもピッタリ!



戸畑駅近くで行ったフラッシュモブ!

COMMENT

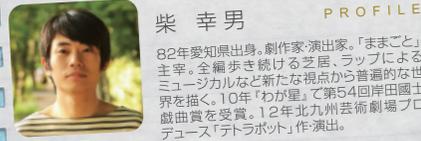
障害の有無に関係なく、人と人との出会いを通して、一人ひとりの個性と魅力を味わい、また新たな自分を発見することができると思います。



高橋 優  
北九州芸術劇場

人々の豊かな表情と笑顔咲く、北九州のまちを誇りに思う。

地域の公共ホールには、経済状況や年齢、住んでいる場所に関わらず、あらゆる市民の方々に質の高い芸術文化に触れる機会をもたらす、その恩恵を受けられる環境づくりに務めるというミッションがある。このため、2013年からは市内の社会福祉施設と連携した活動もスタート。身体・知的・精神などさまざまな障害のある利用者と日々関わっている社会福祉法人の職員の方々を対象としたワークショップを行うなど、その関わりを広げてきた。そんな中、関西を拠点に活動するダンスユニット・セレノグラフィカは、北九州市障害者芸術祭出演者へのワークショップを担当。翌2014年にはさらにその関係性が発展して、障害のある方だけでなく家族や支援者、地域の学生なども巻き込んだオリジナル作品づくりに取り組んだ。4カ月間で8回実施されたワークショップの成果は、障害者芸術祭の舞台で披露するだけでなく、事前PRとして戸畑駅前広場でのフラッシュモブにも挑戦。誰もがみんな分け隔てなく芸術文化の恩恵を受けられる環境づくりを目指して、その取り組みは

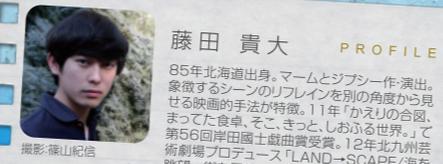


**柴 幸男** PROFILE  
82年愛知県出身。劇作家・演出家。「ままごと」主宰。全編歩き続ける芝居、ラップによるミュージカルなど新たな視点から普遍的な世界を描く。10年「わが理」で第54回岸田國士戯曲賞を受賞。12年北九州芸術劇場プロデュース「テトラゴット」作・演出。

- 1 高校時代に衝撃を受けた演劇作品は**  
天野天街「くだんの件」。  
階段を上っているはずの人がすぐに下の階から出てきたり、日めくりカレンダーを意図的に換ったり、舞台上で実際にビザ屋さんにビザを注文したり...とにかく見せ方が面白かったですね。こんな芝居もあるんだなと思いました。
- 2 高校時代に演劇に触れることの重要性は**  
素直に驚けることですね。大人になると色々な情報が入ってきてしまうので、何も知らないうちに色々なものを観ておいた方がいいと思います。高校時代のように自分に自分で行くうちが、発見する喜びが大きくて一番楽しいです。
- 3 高校生に向けてメッセージを一言**  
演劇をやってみるといいと思います。演劇とは「真剣に遊ぶ」ことだと考えています。まずはやってみて「遊んで楽しい!」と実際に感じる事が、一番演劇の魅力や楽しさを感じてもらえるかなと思います。我慢して観るよりも、友達同士やワークショップなど遊びの中で演劇をやってみてもらうことがお勧めです。

## Interview

「演劇やってくる人ってどんな人?」  
「高校生の頃から自分の世界を持つてたのかな?」  
「そんな風に考え過ぎて、演劇から遠ざかっちゃはいませんか?」  
「そ・こ・で! 今回は、国内外の第一線で活躍していて北九州に縁のある演劇人&映画監督に直撃インタビュー!」  
「どんな高校時代だったのか? 演劇の魅力とは?」  
「等身大の「コトバ」が、「ニコ」にじんわり響きます。



**藤田 貴大** PROFILE  
85年北海道出身。マームとジプシー作・演出。家畜するシヨンのリフレインを別の角度から見せる映画的手法が特徴。11年「かえりの合図」で第56回岸田國士戯曲賞を受賞。12年北九州芸術劇場プロデュース「LAND→SCAPE/海を眺望→街を展望」作・演出。

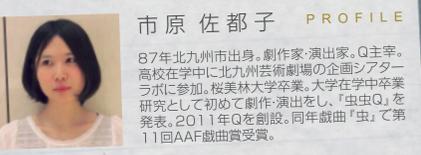
- 1 どのような高校生でしたか**  
既に演劇をしていましたが、田舎なのであまり観る機会がありませんでした。それがコンプレックスだったのですが、今はよかったです。あの頃の自分に見せてくれて、地方に演劇を持って行きたいと思ったり、田舎の片隅に「新しい」と呼ばれる表現が行くことは特別だと思います。
- 2 作品を創るときに意識することは**  
観たことがないものを観せること、一番かっこいいと思うものを持っていくことです。観たことがない得体的な知れなかつたよさがないと僕らは思っていて、観劇した人が「演劇やばいな!」と思うような、カルチャーショックを受けるような、忘れられない作品を目指しています。
- 3 高校生に向けてメッセージを一言**  
「演劇観ていないとだめだよ」という時代がきっと来るので、今のうちに観ておいたほうがいいです。色々観られるものは観る、やれることはやる、いつか経験するのであれば10代の高校生のうちにたくさん経験しておくといいと思います。

# 青春時代は二度と来ない。 踏みだせ、新しいジブンへ!!

高校生のキミに届け! 「演劇」という新たなステージ。

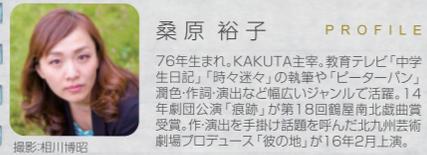


将来なりたいもの、これから叶えたい夢と希望。いろいろな想いがあふれんばかりの高校時代はまさに青春そのもの。そんな世界にたった一つしかない三年間だからこそ、触れてほしい「演劇」というステージがあります。そこで体験したことは、「未来のキミ」にぎゅっとつながるはずだから。いつもと少し違うジブンに出逢える場所へ、さあ一歩踏みだそう!



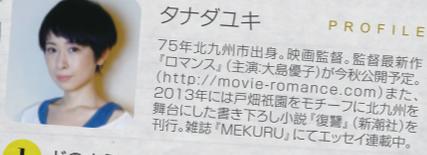
**市原 佐都子** PROFILE  
87年北九州市出身。劇作家・演出家・Q主宰。高校在学中に北九州芸術劇場の企画シアターラボに参加。桜美林大学卒業。大学在学中卒業研究として初めて劇作・演出をし、「虫Q」を発表。2011年Qを創設。同年戯曲「虫」で第11回AAF戯曲賞受賞。

- 1 どのような高校生でしたか**  
大人ぶってて、でも子供っぽい感じの普通の高校生だったと思います。スカートが短くしたり、お化粧したり、恋愛したり、電車の中で友達と大きい声で笑ったりの日常でした。
- 2 高校時代に影響を受けた演劇作品は**  
作品というよりも全部です。東京の劇団を観に行くために新幹線に乗ったこと、チケットを買ったこと、親にお金を借ったこと、帰れなくなって泣きそうになったこと、それら含めて全部。
- 3 演劇の魅力を感じる瞬間は**  
同じ空間にいる役者さんから生き物の魅力、色気みたいなものがあふれていて、作者としていまこの作品をやり遂げなければという使命感を感じたときに、今日ここで一緒に舞台ができてよかったと思います。後戻りできない大事な時間のなかにいる高校生のみなさんにも体験してほしいです。



**桑原 裕子** PROFILE  
76年生まれ。KAKUTA主宰。教育テレビ「中学生日記」「時々迷々」の執筆や「ピーターパン」潤色・作詞・演出など幅広いジャンルで活躍。14年劇団公演「痕跡」が第18回鶴屋南北戯曲賞受賞。作・演出を手掛け話題を呼んだ北九州芸術劇場プロデュース「彼の地」が16年2月上演。

- 1 高校時代に衝撃を受けた演劇作品は**  
夢の遊眠社「鷹作 桜の森の満開の下」。  
既に解散していたのでビデオでの鑑賞でしたが、俳優の身体、台詞のスピード感、溢れ出す言葉の数々、今まで観た「劇」とはまるで違うものを「体験」している衝撃で取り憑かれたように一ヶ月間毎日観ました。
- 2 演劇・芝居の魅力とは**  
はじめはともかんタン。大好きな本を、好きな格好で、好きな声を出して、思うがままに、読んでみるだけ。これほど簡単に始められるというのに、答えがありすぎて、遊び方がありすぎて、終わりがいいことです。
- 3 高校生に向けてメッセージを一言**  
はじめて観た演劇がアタリなら好きになるでしょうし、ハズレならつまらんとするでしょう。三作品観てハズレなら、もう観なくて良いです。でももしハズレの中にアタリが一瞬だけ見えた、アタリよりすごいアタリを見つけたら、そこに自分の感性があるということです。自分を探索してみてください。



**タナダユキ** PROFILE  
75年北九州市出身。映画監督。監督最新作「ロマンス」(主演:大島優子)が今秋公開予定。(http://movie-romance.com) また、2013年には戸畑版画園をモチーフに北九州を舞台とした書き下ろし小説「復讐」(新潮社)を刊行。雑誌「MEKURU」にてエッセイ連載中。

- 1 どのような高校生でしたか**  
まったくキラキラしていない、ごく普通の高校生だったと思います。早く社会に出て一日も早く大人になりたいかったです。
- 2 高校時代に多くの作品に触れることの重要性は**  
自分の体験だけで言えば、理解できない作品に触れた時、作品のことを理解できない今の自分にはとにかく色々なものが足りないんだなと思いついたことでしょうか。
- 3 芸術文化の魅力とは**  
なくても生きて行けるものですが、あると、精神の自由と考える力を養ってくれるものだと思います。あとは作品を通しての作者との対話。美しいものも醜いものも同様にあって教えてくれたのは映画や演劇や小説でした。
- 4 高校生に向けてメッセージを一言**  
芸術という何だか堅苦しき感じがするけれど、単純に、「今日の空は綺麗だな」と感じる心が少しでもあったとしたら、それは既に芸術に触れているということかも知れません。色々なことを探して、自分の力で自分の心を育ててください。



**共感**  
「コミュニケーションUP!」

**式**  
高校時代は試験などで正解を求められることがほとんど。でも舞台の上では、正解も間違いもありません。たとえば「風が吹く」という表現も、風になったり、風にあおられる人になったり反応はさまざま。感じるままに表現して作品を創造する。そんな体験を通して、新たな自分が発見できるかも。教科書には載っていない、貴重な学び体験がそこにあります。

**参**  
高校時代に良質な舞台を観たり、演劇的ワークショップに参加すると想像力が刺激されまじります。想像力が育つと、相手の言葉が分かるようになり、コミュニケーション能力もアップ。さまざまな価値観を受け入れやすくなり、人や物事への対応も柔軟になります。これからますます多様化する社会を生きぬくには大切な力です。

**老**  
正解も間違いもないのが舞台!  
高校時代は試験などで正解を求められることがほとんど。でも舞台の上では、正解も間違いもありません。たとえば「風が吹く」という表現も、風になったり、風にあおられる人になったり反応はさまざま。感じるままに表現して作品を創造する。そんな体験を通して、新たな自分が発見できるかも。教科書には載っていない、貴重な学び体験がそこにあります。

**観て! 新たなライブの世界へ**  
ひとことで演劇や舞台といっても、青春物あり、歴史物あり、コメディ、SF、歌あり、ダンスありと実にさまざま。今までの自分に無かった新しい世界や価値観が、その扉の向こうでキミを待っています。映像と異なるのは、何となくもライブ感。そこでその瞬間、ほとぼしる人間の感情や思考がダイレクトに腹に響いて、一度体験したら病みつきになります。

### 観て! 高校生(的)チケット

たとえば、ファーストコンタクトでよりよい作品に出会えるかどうかで、その後の演劇観が変わることもあります。だからこそ高校生には良質な舞台を観てほしい! そんな想いから「高校生(的)チケット」が誕生しました。映画に行く感覚で舞台が楽しめる、お得な特別プライスは見逃せません。さあ、学生証を持ってリバ5階へ!

◎大ホール・中劇場の公演... **1,500円** ◎小劇場の公演... **1,000円**  
対象公演はP8からのステージレビューマークをチェック!

※北九州芸術劇場が指定する主催 提携公演を対象。リバーウォーク北九州5F劇場プレイガイド窓口にて前売のみ取扱(枚数限定)。  
※購入・入場時ともに、チケット枚数分の学生証の提示が必要です。

### 高校生(的)シアターって?

自分の進路や将来について想像し、多感で大切なこの時期にこそ、良質な芸術文化や高校生の皆さんに(的)を演劇やパフォーマンスの世界を高校生の皆さんが劇場(シアター)という(的)めがけて

進む方向を考え始める高校時代。さまざまな人に出会ってほしいと始動した企画です。絞った取り組みを通して、より身近に感じていただくとともに、集いやすいよう、さまざまなきっかけ作りを行っています。

気になった人は クリック! ▶ 北九州芸術劇場 高校生(的)シアター 検索

### 参加して! 高校生(的)ワークショップ

体験することで、演劇の楽しさを肌で感じて欲しいと誕生した企画。昨年は2つのプログラムを開催しました。劇団「MONO」代表・土田英生さんの回では相手の呼吸のタイミングを読みながらリズムカルな会話をしてみたり、現役高校教師で劇作家・演出家の畑澤聖悟さんの回では効果音から舞台装置まで、全てを身体だけで表現する舞台作り挑戦してみたり。演劇経験は必要ありません。君もぜひ挑戦してみてください!

### 3軒茶屋婦人会6「ス・ワ・ン」



[作・演出]G2&3軒茶屋婦人会  
[出演]篠井英介、深沢敦、大谷亮介  
[料金]¥5000  
[会場]中劇場

#### あの女たちが、帰ってくる

女子高生から熟女まで、《女》の生態を女性よりもリアルに描く篠井英介、深沢敦、大谷亮介によるユニット「3軒茶屋婦人会」2年ぶり待望の新作公演が登場。五十路を超えた男3人が、常識をかなぐり捨てて挑む女という名の神秘。可笑しくて愛おしい女たちの姿をお楽しみください。



先行予約日 5/9(土) 一般 5/17(日)~

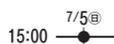
### 戦後70年平和祈念「この子たちの夏」1945・ヒロシマ ナガサキ



[構成・演出]木村光一  
[出演]旺なつき、かとうかず子、島田歌穂、高橋紀恵、根岸季衣、原日出子(五十音順)  
[料金]一般¥3000、ユース(24歳以下)¥1500  
[会場]中劇場

#### 原爆の記憶を後世へ

唯一の原子爆弾での被爆国である日本。その経験を記憶に留め、次の世代に引き継ぐため、遺稿や手記、詩歌など膨大な資料の中から「母と子」をテーマにまとめられた朗読劇「この子たちの夏」。1985年の初演以来、日本全国で上演され続けている本作が、北九州へ。普通の生活を送っていた人々の言葉が静かに私たちの心に語りかけます。



先行予約日 4/25(土) 一般 5/3(日)~

### 平成27年度 第45回 北九州市ファミリー劇場 — 角笛シルエット劇場 — 「花さかじいさん」「つのぶえのうた」



5/19(火)	戸畑市民会館 大ホール
5/20(水)	八幡市民会館 大ホール
5/21(木)~23(土)	北九州芸術劇場 大ホール
5/25(月)	若松市民会館 大ホール
5/26(火)	門司市民会館 大ホール

[開演]10:30  
[料金]子ども(3歳~中学生)¥900、大人¥1100  
親子¥1700 \*2歳以下膝上観覧無料

#### クックちゃんと一緒に歌おう

かわいい人形たちが描く、きれいで鮮やかな影絵の世界に、子どもたちは夢中!人形と一緒に泣いたり笑ったり…。今年のお話はみんながよく知っている日本の昔話「花さかじいさん」の物語を上演します。公演の後半はマスコットキャラクターのクックちゃんと一緒に、おなじみの童謡を歌う「つのぶえのうた」のコーナー。皆で一緒に元気いっぱい歌を歌おう♪

一般 4/17(金)~ \*当日¥300増  
\*どの公演にも幼稚園・保育園の団体参加あり

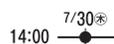
### 子供のためのシェイクスピア 「ロミオとジュリエット」



[作]W.シェイクスピア~小田島雄志翻訳  
[脚本・演出]山崎清介  
[出演]加藤義典、太宰美緒、山崎清介 ほか  
[料金]大人¥4000、子ども(中学生以下)¥1500  
[会場]中劇場

#### たった5日間の恋物語

対立する貴族の家に生まれたロミオとジュリエットの悲恋を描き、今なお語り継がれるシェイクスピア名作を上演。ロミオとジュリエットの出会いから死までは、わずか5日間。家同士の争いに苦悩する様子や、結ばれない恋への切ない感情、若さゆえの性急さと運命に抗う2人をシンプルな舞台が浮かび上がらせ、シェイクスピアの台詞の美しさで惹き込みます。



先行予約日 5/23(土) 一般 5/31(日)~

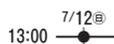
### ラップ屋 第41回公演「タイトル未定」



[脚本・演出]鈴木聡  
[出演]おかやまはじめ、三嶋絵里子、俵木藤汰、弘中麻紀、岩橋道子、福本伸一、松村武、ともさと衣 ほか  
[料金]¥4000  
[会場]中劇場

#### サラリーマン応援歌

だめだめだけど、ひたむきでどこか憎めない。そんなおじさんを描けば日本一の劇団「ラップ屋」が、2年ぶりに開演のラップを鳴らします。サラリーマン、OLのみなさんはじめ、普通にまじめに一所懸命生きている人にこそ観てほしい。明日ももう少しだけ頑張れる勇気と元気がぎっと得られる「ラップ屋」最新作に乞うご期待!



先行予約日 5/2(土) 一般 5/10(日)~

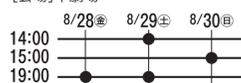
### マクベス ~One-Man MACBETH~



[作]W.シェイクスピア~松岡和子翻訳  
[演出]アンドリュー・ゴールドバーグ  
[主演]佐々木蔵之介  
[料金]一般¥7500、ユース(24歳以下)¥3500  
[会場]中劇場

#### 大胆かつ革新的な心理劇

シェイクスピアの中でも最も有名な4大悲劇の一作「マクベス」。その登場人物を100分間、ほぼ一人で演じきるという大胆かつ野心的なコンセプトで制作された舞台が、ついに日本で上演!20人以上の登場人物を次々とほぼ一人で演じきるの、佐々木蔵之介。全く新しく生まれ変わった、革新的な心理劇「マクベス」の舞台にどうぞご期待ください。



先行予約日 6/20(土) 一般 6/28(日)~

### サティさん Pan Satie



[出演]シアター・アトフリ(fromポーランド)  
[料金]大人¥2500、子ども(1~17歳)¥1000  
親子¥3000(枚数限定・劇場前売のみ)  
\*0歳膝上観覧無料  
[会場]小劇場

#### 不思議な世界へようこそ

エリック・サティの音楽をもとに作られた、1歳から楽しめるチャームな作品がポーランドからやってきます。大きくてまっ白な紙をねじったり、やぶったり、おどったり……。ガサガサ、カサカサ、ビリリ、紙の音とピアノの音がまざりあって、やがてサティさんの幻想的な世界に包まれます。(言葉を使わないパフォーマンスです。)



先行予約日 5/16(土) 一般 5/24(日)~  
\*全席自由 \*開場は開演の15分前

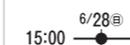
### 北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2015」



[出演]合唱:ワークショップ参加者  
指揮:榎本英一、ソプラノ:伊藤晴  
ピアノ:白石光隆、ナレーション:能祖将夫  
[料金]大人¥1500、子ども(3歳~中学生)¥1000  
マタニティ割引¥1000  
[会場]中劇場

#### 届け、幸せのハーモニー

メーテルリンクの代表作「青い鳥」にオリジナルの詞と曲をつけ、ワークショップを重ねた市民の皆さんの合唱とプロのアーティストとの共演で送ります。歌と朗読、そして客席への生のインタビューも交えながら、人間にとって本当の幸せは何か?というテーマに会場全体で思いを馳せます。親子三世代、色とりどりの声が奏でる幸せのハーモニーをお楽しみください。



一般 5/3(日)~ \*チケットは劇場のみ取扱  
\*全席自由 \*2歳以下入場不可

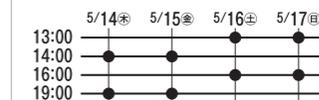
### 北九州芸術劇場×北九州市立美術館分館vol.3 画狂老人@北斎



[作・演出]泊篤志  
[出演]木村健二、立石義江、葉山太司、宮村耳々、渡辺明男  
[料金]¥1200 [会場]北九州市立美術館分館

#### 天才老マンガ家の物語

江戸時代、天才絵師として齢90まで生きた葛飾北斎。彼の足跡を辿りながら、代表作である『富嶽三十六景』の1つ「神奈川沖浪裏」をモチーフに、北斎を心の師と仰ぐ老マンガ家の物語を上演します。会場には、北九州市立美術館が所蔵する複数の浮世絵を特別展示。上演後には学芸員による作品解説も行います。



発売中 \*全席自由 \*当日¥300増  
\*開場は開演の20分前

## 高校生(的)チケット

LIVE  
生の感動をもっと身近に、  
もっと手頃に、超お得な  
高校生エコヒキチケット発売中!

大ホール・中劇場の公演  
**1,500円**  
小劇場の公演  
**1,000円**

\*北九州芸術劇場が指定する主催・提携公演対象  
\*枚数限定。北九州芸術劇場窓口にて前売のみ取扱  
\*購入時・入場時ともに、  
チケット枚数分の学生証の提示が必要



ダンスダイブ2015

## 「東野祥子ワークショップ」

①身体であそぶ編 ②あなたもダンサー編



ダンスを心ゆくまで堪能できる2種類のワークショップを開催。講師はダンサー・振付家の東野祥子。ダンスを体験してみたい方は「①身体であそぶ編」、舞台上に立ちたい方は「②あなたもダンサー編」をどうぞ。

①身体であそぶ編	②あなたもダンサー編
[日程]7/7(火) 19:00~21:00 [対象]どなたでも [定員]30名 [料金]¥500	[日程]7/ 7(火) 19:00~21:00 7/ 9(木) 19:00~21:00 7/10(金) 19:00~21:00 7/11(土) 13:00~21:00 7/12(日) 10:00~18:00(本番14:00) [対象]ダンス経験のある方、経験はないけど自分には何かがあると思う方 [定員]115名 [料金]¥2000

①②共通  
[会場]創造工房  
[申込]氏名、年齢、住所、連絡先(電話/メール)、職業/学校名、応募動機を記入し、郵送またはFAXかメールにて  
[締切]6/30(火)必着

北九州芸術劇場「東野祥子ワークショップ」係 TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 kitageki@kicpac.org



## 「Re:北九州の記憶」インタビュー協力者



北九州に住む高齢者の方々に若手作家が直接お話を伺い、演劇的に脚色しながら物語を作ります。心に残る体験や思い出、学生の頃や趣味や仕事のことなど何でも構いません。あなたの話を聞かせてください。

[対象]下記3つの条件を全て満たす方  
①現在北九州市にお住まいの方  
②昭和5年~20年(1930~1945)生まれの方  
③北九州市(合併前の旧五市)に生まれた方、または育った方

[定員]10名  
[申込]所定の申込用紙に記入し、郵送またはFAXにて  
[締切]4/30(木)必着

北九州芸術劇場「Re:北九州の記憶」係  
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633

## 女性の眼と句で綴る演劇 「花、盛ル。」



[作・演出]鵜飼秋子  
[出演]井中歩美、内山ナオミ、金子愛里、木村健二、高山実花  
狭間紀光、前元優子、松本未来、守田真之介  
[料金]一般¥2200、学生(高校生以下)¥1000  
[会場]小劇場

8/29(土) 8/30(日)  
14:00 18:00

## 俳句をモチーフに演劇創作

北九州で活躍する演劇ユニットさかな公園の鵜飼秋子が、杉田久女の俳句をモチーフに演劇作品を創作。小倉で俳句を始め、昭和の女性俳句の草分け的存在として活躍した杉田久女の俳句に、鵜飼秋子が現代を生きる女性達を重ねて描きます。自意識と闘い続ける演劇女子を描く、俳句を巡るナルシズムファンタジー。

先行予約日 6/20(土) 一般 6/28(日)~  
\*全席自由

## ステージプレビュー について



### 高校生(的)チケット

(高校生対象 | 数量限定 | 大ホール・中劇場作品¥1500 | 小劇場作品¥1000 | HP参照)

\*特に表記のない場合(全席指定)(未就学児入場不可)(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)(ポイント対象公演)ニュース、学生など年齢制限のあるチケットは身分証の提示が必要です。\*公演日程など変更になる場合がございます。\*表記あり(有料予約TEL.0120-400-829) \*購入後チケットの変更キャンセルはできません。\*車椅子の方のご来場希望の方は事前にお問合せください。\*募集情報の所定の申込用紙はHPよりダウンロードできます。



### 大人も一緒に 子どもの劇場シリーズ2015

(子どもと大人が一緒に楽しめるプログラム | HP参照)

## 平成27年4/1(水)から 北九州芸術劇場チケットクラブと ひびき音楽友の会 が統合し 新しいひとつの会員組織に生まれ変わります

北九州芸術劇場 & 響ホール  
**チケットクラブQ**  
これまで以上に、お得に！便利に！  
お芝居や音楽をお楽しみいただけます。

### 特典1



チケットクラブQ 会員さまだけの  
**先行予約**  
(電話・インターネット)  
一般発売に先がけて  
いち早くチケットが入手できる  
チャンスです！

### 特典2



**ポイント積立**による  
割引サービス  
チケット購入金額の5%相当のポイントが  
積立てされます。(1公演につき4枚まで)  
例えば5,000円のチケットの場合  
250円分のポイントがたまります！

### 特典3



年4回  
**情報誌Qを無料で**  
お届けします！  
最新の公演情報はもちろん、  
まちの情報などが盛りだくさんの  
情報誌を無料でお届けします！

### 特典4



協賛店で割引など  
**お得なサービスが**  
受けられます！  
協賛店やお得な  
サービス内容はHPを  
ご覧ください！

詳細はHPを  
ご覧ください！！

### 新規会員募集開始 平成27年4/1(水)スタート！

会費 500円(入金なし) 有効期間 2年間(入会日から2年後の同月末日まで) 入会受付 窓口(北九州芸術劇場・響ホール)またはお電話でご入会ください。

お問合せ チケットクラブQ TEL.093-562-2655 (受付時間10:00~19:00) Q チケットクラブQ 検索

## 公演チケット取扱

WEBサイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac  
携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m

窓口 [北九州芸術劇場] 北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーウォーク北九州5F [響ホール] 北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 管理事務室  
チケットびあ TEL.0570-02-9999  
その他 ローソンチケット TEL.0570-000-407

## チケットクラブQ [会員先行予約方法]

希望する公演の先行予約日(10:00~17:00)に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。

[演劇] 先行予約専用 TEL.0570-099-990  
[音楽] 先行予約は P.18をご覧ください



## 平成27年度 北九州芸術劇場創造工房 「演カツ!!」



地域文化の発展・表現活動の支援の一環として、創造工房を作品上演の場として使用する方を募集します。地域舞台人の新たな表現活動、様々な知識・ノウハウの獲得のために、ぜひご活用ください。

[期 間] ①10/21(水)~25(日)  
②11/11(水)~15(日)  
[会 場] 創造工房  
[対 象] 演劇・コンテンポラリーダンスのジャンルにおいて、意欲的な芸術表現を試み活動を展開している、または展開していく意欲のある個人または団体。  
[負担金] ¥12000x使用日数(最大5日間)  
[申 込] 詳細は決定次第HPにて公開  
[締 切] 6/15(月)必着

北九州芸術劇場「演カツ」係  
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 kitageki@kicpac.org



## ダンスダイブ2015 ダンスダイブウィーク 「DANCE20min.」



~100万人に届け!~を合言葉に、劇場やまちなかで様々なダンス企画を行うダンスの祭典「ダンスダイブウィーク」を今年も9月に開催!約20分の小作品を発表する個性溢れるダンサーの方々を募集します。

[日 程] 9/5(土)、9/6(日) 両日14:00  
\*仕込み・リハーサルは本番の前日(予定)  
[会 場] まなびとESDステーション  
[対 象] 5分以上20分以内のパフォーマンスが可能な方  
\*その他条件などはHP参照  
[定 員] 6組程度  
[申 込] 所定の申込用紙に記入し、郵送またはFAXかメールにて  
[締 切] 4/24(金)必着

北九州芸術劇場「DDW」係  
TEL.093-562-2620 FAX.093-562-2633 ddw@kicpac.org

5		日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	小	ラ・ニューイ・シャンソン・コンサート	17日	14:30	¥1000 *全席自由 *未就学児入場不可	TAKAKOシャンソン教室「ラ・ニューイ」 093-561-5223・090-3669-1139
🎵	小	上野香織ジャズコンサート2015 plays Gershwin	20日	19:00	¥4000 *全席自由 *当日¥500増	上野香織ジャズコンサート実行委員会事務局 080-3907-1202
🎵	大	平成27年度 第45回 北九州市ファミリー劇場 角笛シルエツト劇場 「花さかじいさん」「つのぶえのうた」	21日-23日	全日10:30	子ども(3歳～中学生)¥900 大人¥1100、親子¥1700 *全席指定 *当日¥300増 *2歳以下膝上観覧無料	北九州芸術劇場 093-562-2655
🎵	中	第53回北九州芸術祭参加「久女の恋」 橋本和子・作 井生定巳・演出	23日-24日	23日 18:30 24日 13:30	一般¥3000 学生(大学生以下)¥2000 *全席自由*当日¥500増 *未就学児は親子室あり(要予約・2組・無料)	劇団青春座 093-922-4995
🎵	小	なおりみ&ふじおクリニック ”歓びの波動”コンサート	24日	15:00	¥1000 *チャリティーコンサート・ 「国境なき医師団」へ全額寄付 *全席自由 *小学生以下入場不可(原則)	なおりみ&ふじおクリニック 093-653-4658(中村・藤尾)
🎵	小	木下昌子マリンバリサイタル ～マリンバで魅せる音色の世界～	28日	19:00	一般¥2000 小～中学生¥1000 *未就学児無料 *全席自由*当日¥500増	090-2501-3240(木下)
🎵	大	DRUM TAO 「百花繚乱 日本ドラム絵巻」	30日-31日	30日 17:30 31日 13:00	SS席¥7200、S席¥6200 A席¥5200 *全席指定 *未就学児入場不可	㈱タオ・エンターテイメント 092-721-2015
🎵	中	市民公開講座 いびき・睡眠を見直そう	31日	15:00	無料(先着600名)	帝人在宅医療株式会社 093-512-7050(若松・宮崎)

6		日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	大	北九州歌謡グランドフェスティバル 水森英夫審査大会	7日	10:10	¥1000 *全席自由 *15歳未満無料	北九州歌謡研究会 093-921-4652
🎵	中	「私のエディット」 ～松坂慶子が語るエディット・ピアフの物語～	14日	14:00	一般¥4500 高校生(的)チケット¥1500 *全席指定 *未就学児入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655
🎵	小	音楽の広場PAM 第107回コンサート ゲスト:左手のピアニスト・智内威雄	14日	14:00	¥1000 *全席自由	音楽の広場PAM事務局 090-9605-3881(岩崎)
🎵	小	池田みどり ジャズコンサート 30th anniversary	19日	19:00	¥3000 *全席自由 *当日¥500増 *未就学児入場不可	池田みどりジャズコンサート実行委員会 093-921-6895
🎵	小	ジョイントコンサート	20日	15:00	¥1000 *全席自由	093-776-0872(山田)
🎵	大	小倉北区連合婦人会 民謡のつどい	25日	10:30	¥500 *全席自由	小倉北区連合婦人会 093-531-9944(安部)
🎵	大	[ワークショップ(WS)/ショー] ヤングアメリカンズ・ジャパントゥア2015夏 in 北九州	26日-28日	26日(WS) 17:00 27日(WS) 10:30 28日(WS) 10:30 (ショー) 17:30	〈ワークショップ〉 見学者:無料 参加者:要事前申込み (ショー) 観覧¥1000	NPO法人じぶん未来クラブ 03-6435-9136
🎵	中	北九州芸術劇場プロデュース/市民参加企画 合唱物語「わたしの青い鳥2015」	28日	15:00	大人¥1500 子ども(3歳～中学生)¥1000 マタニティ割引¥1000 *全席自由 *2歳以下入場不可	北九州芸術劇場 093-562-2655

ジャンル

🎵 演劇・舞踊 🎵 音楽 🎤 その他、講演会など

---

会場

大 大ホール 中 中劇場 小 小劇場 創 創造工房

※表示料金は前売価格です。  
 ※特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)  
 ※掲載情報は北九州芸術劇場公演の一部です。3/13金現在の情報であり、  
 公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については  
 各主催者までお問合せください。



## 北九州芸術劇場

KITAKYUSHU PERFORMING ARTS CENTER

〒803-0812北九州市小倉北区室町1丁目1-11リバーウォーク北九州6F  
 TEL.093-562-2655 FAX.093-562-2588  
<http://www.kitakyushu-performingartscenter.or.jp>

[J R] 小倉駅より徒歩10分、西小倉駅より徒歩3分  
 [バ ス] 室町・リバーウォーク(リバーウォーク北九州前)下車  
 【乗用車】北九州都市高速、小倉駅北ランプから車で5分 ※専用の駐車場はございません。  
 【空 港】北九州空港よりエアポートバスで小倉駅まで約40分  
 リバーウォーク北九州(30分¥150)ほか周辺の駐車場をご利用ください。  
 公演時は劇場ロビーにてリバーウォーク北九州割引駐車券を販売しています。

4		日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	中	第7回 建林悠子バレエスタジオ発表会	4日	13:30	¥2500 *全席自由 *当日¥500増	建林悠子バレエスタジオ 090-2855-9631
🎵	小	「スマイルライブ(大)ドゥ」	4日	13:00	¥500 *要ワンドリンク	JMN 093-511-8227
🎵	小	「スマイルライブ(大)ニッ」	5日	12:00		
🎵	小	柳亭燕路の落語会	6日	19:00	¥2000 *全席自由 *当日¥500増 *小学生以下入場不可	北九州子ども劇場小倉南ブロック 093-961-7345(辻)
🎵	中	再興第99回院展 美術講演会 「院展の作品について」	10日	12:00 *開場は開演の1時間前	無料 *全席自由	北九州市立美術館分館 093-562-3215
🎵	小	ギターの集い2015	11日	15:00	¥1000 *全席自由	㈱ヤマハミュージックリテイリング小倉店 093-531-4344
🎵	大	北九州交響楽団 第113回定期演奏会	12日	15:00 *開場は開演の40分前	一般¥1300 学生(小～大学生)¥800 *全席自由 *当日¥200増	北九州交響楽団事務局 093-533-3456(ディーキューブギャラリー内)
🎵	小	Malikaベリーダンススクール発表会 ～アラブ音楽とベリーダンス～	12日	18:30	一般¥3000、小学生¥1500 *未就学児無料 *全席自由 *一般のみ当日¥500増	Malikaベリーダンススクール フルーム 080-7015-5684
🎵	大	NODA・MAP 第19回公演「エッグ」	16日-19日	16日 19:00 17日 19:00 18日 13:00/18:00 19日 13:00	S席¥9800、A席¥7800 サイドシート¥5500 (25歳以下¥3000) 高校生割引シート¥1000 *全席指定*未就学児入場不可 *全席種前売終了 *当日券取扱あり	北九州芸術劇場 093-562-2655
🎵	小	Samuelle & YASUTAKE ISAMU Gospel Jazz コンサート「希望」	17日	19:00	¥3000 *全席自由(整理券番号付)	コンサート事務局 093-981-4703
🎵	中	第11回 北九州脳卒中公開セミナー	18日	13:30 *開場は開演の1時間前	無料 *全席自由	大塚製薬株式会社 093-581-7321
🎵	小	タンゴの節句 2015	25日	14:00/18:30	一般¥3500 学生(小～大学生)¥2500 *未就学児無料 *全席自由*当日¥500増	T.L.Fライブいんぷお 093-561-8314
🎵	大	第53回 北九州芸術祭バレエフェスティバル	26日	14:00	¥2000 *全席自由	北九州バレエ協会事務局 093-881-6569
🎵	中	音楽劇 お嬢さんお手上げた・明治編	28日-30日	28日 18:00 29日 13:30 30日 13:30	S席¥8500、A席¥6300 B席¥3800 *全席指定 *未就学児入場不可	㈱CARAVAN 092-732-8858
🎵	大	北九州市小倉少年少女合唱団 第48回定期演奏会	29日	15:00 *開場は開演の40分前	¥1000 *全席自由 *幼児無料	北九州市小倉少年少女合唱団事務局 093-962-3126(神理幼稚園) 090-3463-5368(高山)

5		日程	開演時間	料金	お問合せ	
🎵	小	第4回尺八ジョイフル・コンサート	6日	13:30	無料 *全席自由	吉田泰山 090-2969-2989
🎵	大	第24回北九州地区フラフェスティバル	10日	10:30	一般¥1500 子ども(15歳以下)¥500 *全席自由 *一般のみ当日¥200増	九州ハワイアン協会 096-359-3738
🎵	小	北九州子ども劇場 5月高学年部例会 「ねこはじる」(アートインAshibina)	10日	15:00/18:30 *開場は開演の20分前	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい	北九州子ども劇場 093-884-3834
🎵	中	北九州市民劇場5月例会 劇団民藝「海霧」	11日-19日	11日 18:30 12日-14日 13:30 15日 18:30 16日-18日 13:30 19日 12:00	会費 *市民劇場会員でない方はお問合せ下さい	北九州市民劇場 093-541-0075
🎵	大	第15回 北九州民謡民舞音楽祭	16日	11:00	¥1000 *全席自由	民謡後潮会 093-592-7386
🎵	大	北九州子ども劇場 5月乳幼児部低学年部合同例会 「11ぴきのねこどろんこ」(人形劇団クラルテ)	17日	15:00	会費 *子ども劇場会員でない方はお問合せ下さい	北九州子ども劇場 093-884-3834

**+University**

このページは、北九州市立大学の地域創生学群 まちあるきプロジェクトに所属する大学生が、見つけたモノ、感じたままに情報発信するコラボ企画です。

取材/増住 萌花・渡邊 彰仁  
本村 羽望・龜山 勝生

北九大生が発信する! わが街・北九州

**我らキタQ探検隊**



レポーター Qちゃん 北九大に住む猫探検大好き  
キタさん Qちゃんの師匠お酒大好き

**地域×学生でまち人、元気に!**

皆さ〜ん! 北九州のまちでは今、学生たちと地域の人々がコラボして、いろんなムーブメントが生まれているのをご存知? どのプロジェクトにも流れているのは、つながることとまちも人も元気に! とのホットな想い。今回はそんなアレコレをご紹介します。

門司港の魅力は商店街にもあり!

**門司港に来たら、「モノはうす」へ!**



栄町銀天街 × 学生

門司港・栄町銀天街にある「モノはうす(旧昭和レトロ館)」は、さまざまな「者」や「物(情報や価値観)」が集まり、門司の(モジノ)魅力を発信するはうす。地元の方々や観光客がぶらり立ち寄り話をしてたり休憩したり。出会いと情報発信の場になっている。学生たちは、土日祝日の「おもてなし」を担当してるにゃ。

**学生 VOICE!**

「最初はアイデアを出したりイベントの手伝いが楽しいだけだったけど、活動するにつれ地域のことを本当に理解しなくなっちゃダメだ、と思うようになりました。皆さん、ぜひ遊びに来てください!」



イベント時にはスタッフとして参加したり、3/21・22の「北九州ラーメン王座決定戦」ではフルーツポンチを販売したり、出店でも街を盛り上げてるそうじゃ。

**小倉駅界隈 × 学生**

**「まちなかコンシェルジュ隊。」**

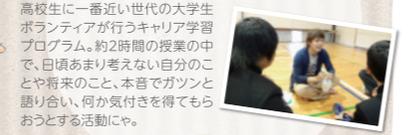


小倉駅から魚町銀天街界隈に出発中。訪れた人に「もっと小倉のまちを好きになってもらおう!」とおもてなしや情報発信をしています。北九州名物のかぶり物を使ったPRがウケるにゃ〜

いっつも声をかけているよ!

**高校生 × 大学生**

**高校生の心に灯をともし「カタリバ」**



高校生が一番近い世代の大学生ボランティアが行うキャリア学習プログラム。約2時間の授業の中で、目標あまり考えない自分のことや将来のこと、本音でガツンと語り合い、何か気付きを得てもらおうとする活動にゃ。

あったかい人がたくさんにゃ!

**農業活動を通じて、人と地域とつながる!**

**猪倉・高槻エリア × 学生**



「農業を通じて、学生たちに出来る農村部の活性化を!」と活動。毎週末には長屋に宿泊し、地域の方々に教えてもらいながら一緒に農作業を行ったり、地域の一員として街にすっかりとけ込んだ活動をしているにゃ。

獲れた農作物などは高槻地域の祭りや大学祭などで出店し大学祭に持って来て。皆さ〜ん、買いに来て〜!

**学生 VOICE!**

「活動するうちに、そこで見えてきた本質的な課題に何とか動きかけた!との想いが強くなりました。最近では、高所地区の高齢者宅にふれあい訪問に行くことも。笑顔と会話、交わすだけでも楽しいんです!」

**ギラヴァンツ北九州 × 学生**

**今だから出来る応援を! 「Giraq uni.」**



地元大学生ならではの視点で、ギラヴァンツ北九州やサッカー自体に興味を持ってもらうための活動を行っているGiraq uni. (ギラクユニ)。学生限定のバスツアーやオンラインにはスポーツ大会などもやって楽しんでにゃ!

**創作スケジュール**

- オーディション 2014 11/8
- チラシ用写真撮影 2014 12/1
- 稽古 2015 2/23~3/13
- 本番公演 2015 3/14・15

**Photo Gallery**

**Junior Pick up program**

北九州芸術劇場 × 東筑紫学園高等学校演劇類型連携公演

**教室で観る演劇「Q学」**

2015/2/23~3/15

九州で唯一の演劇専門課程を持つ東筑紫学園高等学校と劇場とが手を結び、高校生の「現在」を凝縮した演劇を創作。作・演出に田上豊さん(田上バル)を迎え、普段過ごしている教室を舞台に出演はもちろん、舞台美術・照明・音響・制作広報など全てを学生主体で行いました!



オーディションの様子

作・演出の田上さんと初対面。他已紹介をしてみたり短いお芝居をしてみたり、和気あいあい進行。

青段教室では出来ないこと、をテーマに机に寝そべってみました!

チラシ撮影の様子

稽古スタート!

初めて台本を手にした時はどきどき、いつもの自分とは違ったキャラクターで新鮮?

テレビのインタビューにも答えました!

制作発表会見にて

舞台仕込み中!

本番にむけてどんどん真剣な眼差しに...

いざ本番の舞台へ!

演劇との出会いによって成長していく高校生達の姿が、田上さんならではのユーモアと疾走感で描かれました。  
※写真は通し稽古より



ごろねの母、ふくちゃん(左)。娘ごろね(右)に猫の捉を伝授した後、タナダに託す。

「娘の作品はわかる人にだけわかればいいと思つてます。私は娘のファンです」と言いました。きっと、自分の娘が人前で何か言われることが(褒められること以外)受け入れられなかったのだと思います。にこやかに受け流しつつも、ちょっと考えさせられる一幕でした。

疑問点の回答は親ではなく作品を作った娘自身がすべきですし、「わかる人にだけわかればいい」かどうかは、それぞれ娘自身が決めるべきことです。言葉が足らなくても下手でもいい。何かを必死に伝えようとするのが大事で、もしもかしたら、娘のほうは何か言いたかったのかもしれないけれど、見事に母親がその成長の機会を奪ってしまつたのです。良かれと思つて。

私の母は私が書いた小説を読んでも「本当にあなたが書いたん?」と素朴な疑問を持つ人ですが(感想それかよ、という...笑)、自分の娘のことは全て理解しているという傲慢さを持った親じゃなくて、普通でよかつたなと心から思つたのです。

先日、某大学での映像作品の卒展のトークゲストに来て欲しいとのことで出向いて来ました。誰かが作った作品に対して何か発言するというのは、相手が学生だと余計難しいものです。技術力が長けている点は褒めつつも、わかりづらいつつ、詰りが甘いところなどを、これ以上ないくらい優しくわかりやすく伝え、途中、会場に見に来てくれる人に話を振つたりもして、トークは和やかに進んでいきました。そしてある一人の生徒の講評を終え、会場に質問があるかを問うたところ、一人の女性が手を挙げました。「○○(生徒の名前)の母です」。そしてその親御さんは、自分の娘の作品で私が疑問に感じたところを娘に変わって説明はじめ、そして「娘の作品はわかる人にだけわかれば...」

**『ママン』**

**PROFILE**

タナダ ユキ (映画監督)

75北九州市出身。主な監督作品に「タカダワタル的」(04)「月とチェリー」(04)「百万円と苦虫女」(08)「俺たちに明日はないッス」(原作:さそうあきら/08)「ふがいない僕は空を見た」(原作:窪美澄/12)「四十九日のレシビ」(原作:伊吹有喜/13)など。また、2013年には戸畑祇園をモチーフに北九州を舞台にした書き下ろし小説「復讐」(新潮社)を刊行。雑誌「MEKURU」にてエッセイ連載中。その他、脚本、テレビドラマ演出、CMなども手がける。監督最新作「ロマンス」(主演:大島優子)が今秋公開予定。

**タナダ的 二文雑記**

SANMON ZAKKI Vol. 16

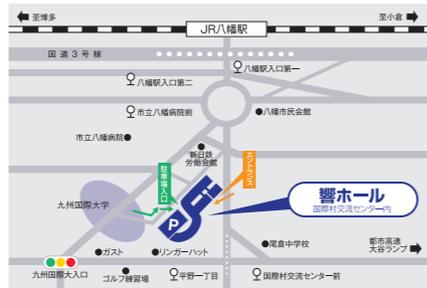
Hibiki Hall PROGRAM CALENDAR				
	日程	開演時間	料金	お問合せ
🎵	第53回(2015年度)北九州芸術祭クラシックコンサート オーディション合格者によるコンクール形式	5㊹	9:30 *開場は開演の15分前	一般¥1000 *全席自由 北九州音楽文化連盟 093-601-1407(橋本)
🎵	第40回 北九州新人演奏会	12㊹	14:00	¥1000 *全席自由 北九州音楽協会 093-881-0255(山廣)
🎵	北九州メモリアル女声合唱団 ～第15回定期演奏会～	25㊹	14:00	¥1000 *全席自由 *乳幼児入場不可 北九州メモリアル女声合唱団 093-371-3742(持橋)
🎵	スプリング コンサート	26㊹	13:00	無料 *全席自由 山根美代子セミナー 093-631-5325(三藤)

5				
	日程	開演時間	料金	お問合せ
🎵	ompu piano concert “piu”	5(火・祝)	15:30(予定) *開場は開演の15分前	一般¥500 *全席自由 音風の会(おんぷのかい)事務局 080-3972-3789
🎵	第8回 KAITOフィルハーモニー管弦楽団 演奏会	10㊹	14:00	無料 *全席自由 KAITOフィルハーモニー管弦楽団 090-5479-2003(川谷)
🎵	宮武きみえ室内楽シリーズ Vol.22 バリ管&ボストン響の名手たち～感動を再び～	19(火)	19:00	一般¥3500、学生(小～大学生)¥2000 *当日各¥500増 *5歳未満入場不可 KMFカンマムジーク 093-871-2220(宮武)
🎵	坂本眞理 ピアノリサイタル	20(水)	18:30	¥3000 *全席自由 *未就学児入場不可 坂本眞理後援会 093-964-1834(西部沢井薬品 田島)
🎵	2015響シリーズ第1弾 第83回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州	31㊹	15:00 *開場は開演の1時間前	一般自由席¥2000、U-25自由席¥1000 *全席自由 *当日各¥500増 *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明 (公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661

6				
	日程	開演時間	料金	お問合せ
🎵	仲道郁代 ピアノ・リサイタル	4(水)	19:00	一般¥4800、U-25¥2500 *全席指定 *障害者手帳提示¥500引(一般のみ) *未就学児入場不可 北九州労音 093-571-0227(野知)
🎵	ピアノ発表会	7㊹	13:30	無料 *全席自由 090-8299-4222(道家)
🎵	九州交響楽団 第58回北九州定期演奏会	13(土)	15:00 *開場は開演の1時間前	一般¥3700、学生(小～大学生)¥1100 会員¥3000 *全席自由 *未就学児入場不可 九響チケットサービス 092-823-0101
🎵	第4回 ソノリテコンサート	14㊹	13:00	無料 *全席自由 ソノリテ 093-631-5325(三藤)
🎵	アコルデ 3周年コンサート ～音楽を愛する想いが街を繋ぐ ACCORDER「調和」の架け橋～	21㊹	13:30	¥500 *全席自由 アコルテ(北九州の音楽文化を支える会) 090-5083-9107(奥村)
🎵	2015響シリーズ第2弾 響ホール室内楽フェスティバル 『パッパはいかが!?』	27(土)	15:00 *開場は開演の1時間前	指定席¥3000、一般自由席¥2500 U-25自由席¥1000、ペア自由席¥4000 【6/27-6/28セット券】 指定席¥5500、自由席¥4500 *当日各¥500増 *ペア、セット券は前売のみ *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明 (公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661
🎵	2015響シリーズ第2弾 響ホール室内楽フェスティバル 『五重奏の調べ』	28㊹	15:00 *開場は開演の1時間前	指定席¥3000、一般自由席¥2500 U-25自由席¥1000、ペア自由席¥4000 【6/27-6/28セット券】 指定席¥5500、自由席¥4500 *当日各¥500増 *ペア、セット券は前売のみ *未就学児入場不可 *U-25…学生問わず25歳以下・要証明 (公財)北九州市芸術文化振興財団 093-663-6661

\*表示料金は前売価格です。  
\*特に表記のない場合(当日前売金額共通)(開場は開演の30分前)  
\*掲載情報は響ホールで予定されている催しの一部です。3/13金現在の情報であり、公演名・時間・料金などは変更になる場合がございます。詳細については各主催者までお問合せください。

【JR】鹿兒島本線八幡駅下車、徒歩約15分  
JR八幡駅から響ホールまで無料シャトルバス(開場30～15分前)を運行(一部公演を除く)  
【バス】八幡駅入口第一下車、徒歩約10分  
市立八幡病院前下車徒歩約5分  
国際村交流センター前または平野一丁目下車徒歩約3分  
【乗用車】都市高速道路、大谷ランプから車で10分  
国際村交流センター(30分¥80)の駐車場などをご利用ください。



## 北九州市立 響ホール

〒805-0062  
北九州市八幡東区平野1-1-1  
国際村交流センター内

TEL.093-662-4010  
FAX.093-662-0100

<http://www.hibiki-hall.jp/>



### 【絆焼うどんが食べられる店舗】

- ◎お好み焼き いしん(小倉北区魚町3-2-20三木屋ビル地下1F)
  - ◎お好み焼 森進(小倉北区井堀3-9-15)
  - ◎小倉焼うどん本舗 めんテツ(小倉北区船場町1-1小倉井筒屋本館地下1F)
  - ◎焼きやき屋 うろたんけ(小倉北区室町2-8-5)
- \*絆焼うどんプロジェクト…<http://kizunayakiudon.wix.com/kizuna-yakiudon>

「絆焼うどん、いかがですか～」—今年2月に行われたイベント・食市食座で、ひときわ元気な声が響きわたっていた。「それ何?」と思わず足を止めた方も多いかも。北九州のご当地グルメ・焼うどんに、岩手県釜石市直送のイカをプラスした「絆焼うどん」。ぷりっぷりのイカとソースが絡まって味わい深いこの新名物は、釜石市と関わり深い北九州市危機管理室と、民間のとある店主と、学生の3者が生み出したもの。イベント出店のほか、市内協力店でのメニュー化なども行い、売上の一部は義援金だけでなく、東北で活動し続ける学生たちへの支援にもなっているという。

一連のプロジェクトの代表を務めるお好み焼き・いしんの向井博幸さんは、4年前のその日、週末に開催される食イベントに出店するため大阪に居た。「ところが震災でイベントが中止になったので、そのまま材料を持って炊き出しに行こうかと思った」と向井さん。だが「直後でかえって迷惑になるかも」と思いとどまった。そんな向井さんに「11月、釜石市のイベントで焼うどんを振る舞いたいのので500食分の材料

を手配してもらえないか」と市から声がかかる。「自分でよければ、現地に行つて焼きますよ」—すると口から出た背景には、あの日逡巡した苦い想いがあつたのかも知れない。そんな向井さんのもとに2012年夏、北九州市立大学の東日本大震災関連プロジェクトに所属する学生たちが「焼うどんの焼き方を教えてほしい」と訪れた。震災当初からずっと支援してきた南三陸町の人たちを北九州名物の焼うどんで元気づけたい、というのだ。夏の暑い日、公民館の庭先を借りて向井さんが焼き方を伝授する。鉄板の前は灼熱。だが学生たちの熱意はそれ以上だった。同年9月、学生たちは宮城県・南三陸町の町役場と仮設住宅の人々に焼うどんを振る舞った。東北には焼そば文化はあれど、ソースで味付けした焼うどんは皆無とのこと。珍しさに話が弾み、出来たての美味しさに笑顔がこぼれた。学生の方には鹿島朱里さんは、震災当時、高校2年生。受験を控えて何も出来ない自分がもどかしく、大學生になったらボランティア活動をしたいたいと思

い北九州市立大学に入った。実は1歳半の時に阪神・淡路大震災を体験しており、生き残った自分が今こうして活動出来ていること自体が有り難い、と語る。同じく学生の矢ヶ井那津さんは、自分に何が出来るか不安はあつたものの「外から来た人や学生だから気軽に話せることもある。聞いてくれるだけでも十分」と言われて、やってよかったという。こちらから提供するばかりでは一方通行、と互いの郷土料理を教え合う企画も行った。学生たちは絆焼うどんの作り方を、南三陸町の女性たちは地元のおやつとしても愛される「たらしもち」などを教えてくれた。教わつた「たらしもち」は市内で学生たちが出店する際に販売し、北九州市民と南三陸町との橋渡しも果たした。

「私たち、被災地のことを忘れないでほしい」—何度か訪れるうちの3月、仮設住宅の方に手を握られ、涙ながらに言われたのが強く心に残る、と鹿島さん。誰かが誰かを大切に、互いに想い合う力は大きい。遠く東北へと想いを馳せ、「忘れないよ…」と心につぶやく春が来る。



## 北九州⇄東北、つながり合う想い。

絆焼うどんプロジェクトから広がる温かい絆

文:重岡 美千代



2015響シリーズ第1弾  
第83回日本音楽コンクール受賞記念演奏会in北九州



【出演】駒田敏章(バリトン)、佐藤晴真(チェロ)  
吉田 南(ヴァイオリン)、森田啓佑(チェロ)  
石田啓明(ピアノ)  
【スペシャル・ゲスト】田中香織(クラリネット)、永野栄子(ピアノ(伴奏))  
【料金】一般¥2000、U-25¥1000  
【会場】響ホール

優勝者たちが夢の共演!

伝統ある日本音楽コンクールの各部門優勝者たちが今年も響ホールに登場! 今年は、声楽、ピアノ、ヴァイオリン、チェロ部門の優勝者、さらにゲストとして田中香織(クラリネット・北九州市出身)が登場します。受賞者たちの瑞々しい演奏をご堪能ください。

15:00 5/31日 \*14:00開場

発売中 \*全席自由 【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

2015響シリーズ第3弾  
キッズのための初めての音楽会



【出演】奥村愛(ヴァイオリン)ほか  
【料金】おとな¥2000  
子ども(小学生以下)¥1000  
【会場】響ホール

0歳から楽しめるコンサート 子どもたちに生演奏の魅力を伝えようと、人気ヴァイオリニストの奥村愛が企画・プロデュースをした本格的なクラシック・コンサート。キャラクターの「おんのすけ」も登場します。0歳から入場できる、親子のためのコンサートです。生の楽器の音のシャワーを全身で浴びましょう。

11:00 8/29日 \*14:00開場  
15:00

【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

先行予約日 5/27日 \*公演時間90分程度 一般 5/28日~

2015響シリーズ第2弾  
響ホール室内楽フェスティバル



華やかな室内楽の祭典

響ホールから創造と発信をテーマに贈る“響ホール室内楽フェスティバル”。今回は、2日間にわたって弦楽合奏曲を中心としたコンサートをお届けし、その魅力に迫ります。1日目は迫 昭嘉と高木綾子を招き、地元声楽家と共にバッハの音楽世界に誘う「バッハはいかが!」。2日目は迫 昭嘉と地元木管・金管奏者が奏でる「五重奏の調べ」。初夏の響ホールで室内楽の祭典をお楽しみください。

【出演】響ホール室内楽奏団  
【6/27】迫 昭嘉(ピアノ&指揮)、高木綾子(フルート) ほか 【6/28】迫 昭嘉(ピアノ) ほか  
【料金】指定席¥3000、一般自由席¥2500、U-25自由席¥1000、ペア(自由席)¥4000  
【6/27+6/28セット券】指定席¥5500、自由席一般¥4500  
【会場】響ホール



15:00 6/27日 6/28日 \*14:00開場

【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

先行予約日 4/8日 \*一部指定席 \*ペア、セット券は前売のみ 一般 4/9日~

2015響シリーズ第4弾  
横山幸雄ピアノ・リサイタル



【出演】横山幸雄(ピアノ)  
【料金】一般¥3500、U-25¥1500  
【会場】響ホール

15:00 9/12日 \*14:00開場

待望のソロ・リサイタル ショパン国際コンクールにおいて歴代の日本人最年少入賞の快挙以来、人気実力ともに音楽界をリードするピアニスト横山幸雄が9年ぶりに響ホールに帰ってきます。円熟したテクニック、洗練された音色…ますます注目を集める横山幸雄の“今”を、日本有数の音響を誇る響ホールでぜひ、ご体感ください。

【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

先行予約日 6/10日 一般 6/11日~

カニサレス・フラメンコ・カルテット



【出演】カニサレス・フラメンコ・カルテット  
【料金】¥4000  
【会場】戸畑市民会館大ホール

16:00 9/27日

世界最高峰のフラメンコ・ギタリスト フラメンコとクラシックを超えて、磨き抜かれたテクニックで美しい音色の超絶速弾きギターが心を揺さぶる。ベルリン・フィルと共演したギタリスト、カニサレスが、ダンサーを擁するカルテットで魅せる唯一無二のステージ!

【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

先行予約日 6/24日 一般 6/25日~

パイプオルガン&北九州交響楽団コンサート



【出演】井原由紀(パイプオルガン)、北九州交響楽団(管弦楽)  
【料金】大人(高校生以上)¥800、子ども(小中学生)¥500、親子ペア(大人+子ども)¥1,000  
【会場】北九州ソレイユホール

15:00 7/12日 \*14:00開場

一般 4/16日~ \*全席自由 \*当日¥200増 【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

第39回北九州少年少女合唱祭

届け、歌のシンフォニー! 北九州少年少女合唱連盟に加入している10団体による合唱祭。合唱技術の向上、団相互の親睦を深めることを目的とする祭典です。  
【出演】市内及び近郊の少年少女合唱団  
【料金】入場無料  
【会場】戸畑市民会館大ホール

13:00 7/5日

【お問合せ】財団音楽事業課 TEL.093-663-6661

\*全席自由 \*託児サービスなし

北九州市ジュニアオーケストラ第33回定期演奏会

学生のフルオーケストラ 小学校4年生から高校3年生約100名によるフルオーケストラコンサート。演奏曲は、チャイコフスキー「交響曲第6番」他。  
【料金】¥800 \*全席自由 \*小さなお子様も座席使用の場合はチケットが必要  
【チケット取扱】大手町練習場他  
【会場】北九州ソレイユホール

15:00 8/23日

【お問合せ】北九州市ジュニアオーケストラ事務局 TEL.093-583-5282

一般 7/3日~ \*当日¥200増 \*14:15開場 \*託児サービスなし

ステージプレビューについて \*特に表記のない場合(全席指定)(当日¥500増)(未就学児入場不可)(開場は開演の30分前) \*U-25…今年25歳以下(1989年以降生まれ)で学生以外も含まれます。  
\*予約・購入後のチケット取替・変更・キャンセルはできませんのでご了承ください。\*前売券でチケットが完売した場合は、当日券の販売はございません。\*公演日程など変更になる場合がございます。  
\*託児サービスあり。隣テノ、コーポレーション(有料予約tel.0120-400-829) \*車椅子でのご来場をご希望の方は事前にお問合せください。

平成27年4/1日\*から  
北九州芸術劇場チケットクラブと  
ひびき音楽友の会 が統合し  
新しいひとつの会員組織に生まれ変わります

北九州芸術劇場 & 響ホール  
チケットクラブQ  
これまで以上に、お得に! 便利に!  
お芝居や音楽をお楽しみいただけます。

- 特典1 チケットクラブQ 会員さまだけの先行予約 (電話・インターネット) 一般発売に先がけていち早くチケットが入手できるチャンスです!
- 特典2 ポイント積立による割引サービス チケット購入金額の5%相当のポイントが積立されます。(1公演につき4枚まで) 例えば5,000円のチケットの場合250円分のポイントがたまります!
- 特典3 年4回 情報誌Qを無料でお届けします! 最新の公演情報はもちろん、まちの情報などが盛りだくさんの情報誌を無料でお届けします!
- 特典4 OFF 協賛店で割引などお得なサービスが受けられます! 協賛店やお得なサービス内容はHPをご覧ください!

詳細はHPをご覧ください!!

新規会員募集開始 平成27年4/1日\*スタート!

会費 500円(入会金なし) 有効期間 2年間(入会日から2年後の同月末日まで) 入会受付 窓口(北九州芸術劇場・響ホール)またはお電話でご入会ください。  
お問合せ チケットクラブQ TEL.093-562-2655 (受付時間10:00~19:00) Q チケットクラブQ 検索

公演チケット取扱

NEW! WEBサイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac

NEW! 携帯サイト http://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m

【響ホール】北九州市八幡東区平野1-1-1 響ホール内 管理事務室

【北九州芸術劇場】北九州市小倉北区室町1-1-11 リバーフォーク北九州5F

STAGE PREVIEW 各お問合せをご覧ください。

チケットびお TEL.0570-02-9999

ローソンチケット TEL.0570-000-407

チケットクラブQ [会員先行予約方法]

希望する公演の先行予約日(10:00~17:00)に電話・WEB・携帯サイトからお申込みください。

【音楽】専用 TEL.093-663-6661

WEBサイト https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac

携帯サイト https://yyk1.ka-ruku.com/kicpac-m

WEB・携帯サイトは初回予約・購入の際に利用登録が必要です。  
【演劇】の先行予約はP.11をご覧ください。

お問合せ ▶ 財団音楽事業課 TEL.093-663-6661 (9:00~18:00/土日祝休)

REPORT

言葉と音と身体がひびきあう異色のコラボコンサート。

北九州市立文学館 北九州市立美術館 北九州市立響ホール 北九州芸術劇場

4館  
連携企画

詩×音楽×ダンス 音巡りコンサート

ひびきあう

～音と身体で感じよみずかみかずよの世界～

詩：みずかみかずよ 音楽構成・演出：中村透 構成・振付・演出：隅地茉歩(セレノグラフィカ)  
ダンス：セレノグラフィカ(隅地茉歩+阿比留修) 音楽：井尻兼人(チェロ)、與儀朋恵(パーカッション)、末永龍一(ピアノ)

北風に身が引き締まる真冬の1月23日～25日、北九州市出身の詩人・みずかみかずよの詩を題材にした「音巡りコンサート」が、文学館・美術館・響ホールと日ごとに会場を変えて開催された。コンサートと銘打っているが、詩の朗読×生演奏×ダンスという異色のコラボで詩の世界を表現した新しい試みの舞台芸術。「春夏秋冬」と題した初日の文学館では季節の移り変わりに合わせて1階から2階へ舞台を移動したり、美術館では「あなたとわたし」をサブテーマに、ダンサー二人がウエディングドレスとタキシードでパフォーマンスしたり。

「いのり」を副題に掲げた最終日の響ホールでは舞台上に客席を設け、本来の客席部分を演出の一部に利用するなど、各館異なる3つの世界を創り出していた。それでいて、芯の部分は「いきる」というメインテーマでしっかりと貫かれ、まるで、詩の言葉の一つひとつが新たな輝きをもって立ち上がってくるような舞台だった。

取材・文：塩出 桂子



文学館



美術館

響ホール

朗読者  
コメント



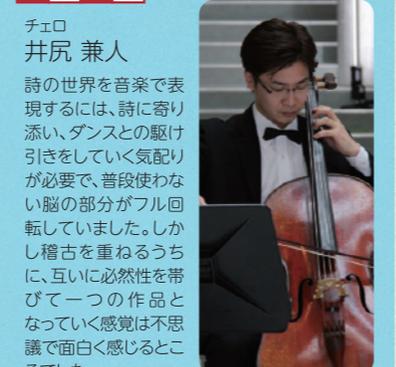
朗読 大石 寛子(小学生)  
本番はどきどきしたけど、楽しくてあつというまで。チェロの音色はなめらかでやさしくて、むねにずんとひびいてきたし、ダンスは光がとびはねているようでした。

朗読 多田 香織(万能グループ ガラパゴスダイナモス)  
稽古に入る前、かずよさんの人生や詩を勉強して視覚的にもイメージを広げました。楽器の生音やダンスは、息やセリフと同じような感覚で、共演できて楽しかったです。

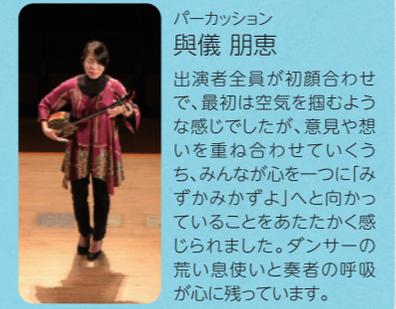


朗読 中村 唯人(中学生)  
本番前は声を通るかなと不安でしたが、終演時の拍手を聞いてほっとしたのと同時に嬉しくなりました。観客の方から「良かったよ」と声をかけてもらったのも嬉しかったです。

演奏者  
コメント



チェロ 井尻 兼人  
詩の世界を音楽で表現するには、詩に寄り添い、ダンスとの駆け引きをしていく気配りが必要で、普段使わない脳の部分がフル回転していました。しかし稽古を重ねるうちに、互いに必然性を帯びて一つの作品となっていく感覚は不思議で面白く感じるころでした。



パーカッション 與儀 朋恵  
出演者全員が初顔合わせで、最初は空気を掴むような感じでしたが、意見や想いを重ね合わせていくうち、みんなが心一つに「みずかみかずよ」へと向かっていることをあたたかく感じられました。ダンサーの荒い息使いと奏者の呼吸が心に残っています。

来場者  
コメント

来場者アンケートより抜粋  
文＝文学館、美＝美術館、響＝響ホール

文／詩に生命が吹き込まれたような清々しさを感じ、詩の世界で遊ぶことができました。

文／北九州市の新しい文化の可能性を感じました。

美／何の飾りもない男の子の声が素敵でした。

美／詩とダンスの世界に酔いしれました。チェロが上手くはまっていたし、パーカッションも良かったです。

響／パラレルワールドに連れて行ってもらった気がします。

響／響ホールが幻想的な異空間のようでした。

関係者  
コメント

みずかみかずよさんの夫 水上 平吉さん  
とてもすてきな演出で、感動させられました。これからも頑張ってください。

みずかみかずよさんの三女 まどかさん  
3日間通して観させていただき、詩の表現の色々な形にびっくりし、感動しました。クラシック音楽や演劇が大好きだった母。自分の詩がこのような形になるとは想像もしなかったでしょう。母もきっと観ていたと思います。ありがとうございました。

REPORT

北九州芸術工業地帯2015

「クラシック音楽フラッシュモブ」



まちなかで突然始まったミュージックサプライズ。

「なにに!? 何が始まったの?」

まだ寒さの残る2月22日(日)、昼下りの小倉駅構内。一人の女性が突然ヴァイオリンを取り出し、奏で始めた途端、女子高生のグループが足を止めた。

短いヴァイオリン・ソロの後、「ジュピター」の曲が始まると、これが合図のように一人また一人と楽器を手にした演奏家が現れ、構内はたちまち華やかなコンサートホールへ。

「音楽学校の催し?」と立ち止まった年配の女性は「すごい!!」と拍手を送り、子ども連れの女性は「こんな間近で生演奏を聴けるなんて! 感動です」と頬を紅潮させていた。

時間にして数分。突然のミニ演奏会を無事に終えた演奏家たちは、何事もなかったかのように楽器をしまい、ひと足早い春のそよ風みたいな爽やかさを残して小倉駅を後にした。

♪ # b ♪ # b  
実はこれ、「北九州芸術工業地帯2015」の一環で、クラシック音楽でフラッシュモブを、という企画。北九州市内や近郊の演奏家たちから成る特別編成の合奏団で、小倉駅での演奏後、リバーウォークでもフラッシュモブを成功させた。

まちなかに音楽を届けたいと練習を重ねてきた合奏団のコンサートマスターは、最初にヴァイオリンを弾いた松田まさ子さん。前日のリハーサル時は「屋外だと音が散ってお互いの音が聴こえないかも…」と心配そうだったが、本番後は目を輝かせながら「やって良かった。今度は私がサプライズに出会う観客の立場になってみたい!」と話してくれた。

取材・文：塩出 桂子

2015響シリーズ第1弾	第83回 日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州	5/31 (日)	響ホール
2015響シリーズ第2弾	響ホール 室内楽フェスティバル「ハッハはいかが!」	6/27 (土)	響ホール
	響ホール 室内楽フェスティバル「五重奏の調べ」	6/28 (日)	
	第39回 北九州少年少女合唱祭	7/5 (日)	戸畑 市民会館 大ホール
	パイプオルガン&北九州交響楽団コンサート	7/12 (日)	アルモニー サンク北九州 ソレイユホール
	北九州市 ジュニアオーケストラ 第33回定期演奏会	8/23 (日)	アルモニー サンク北九州 ソレイユホール
2015響シリーズ第3弾	キッズのための はじめての音楽会	8/29 (土)	響ホール
2015響シリーズ第4弾	横山幸雄ピアノ・リサイタル	9/12 (土)	響ホール
	カニサレス・フラメンコ・カルテット	9/27 (日)	戸畑 市民会館 大ホール
	2015北九州国際音楽祭	10/17 (土) ~ 11/21 (土)	響ホールほか
	北九州市少年少女合唱団 第41回定期演奏会	12/13 (日)	戸畑 市民会館 大ホール
2015響シリーズ第5弾	ブルーオーロラ サクソフォン・カルテット	12/19 (土)	響ホール
2015響シリーズ第6弾	千住真理子・長谷川陽子・仲道郁代 女神たちの「愛のうた」	1/31 (日)	響ホール
	子どもたちのための レクチャーコンサート	2/7 (日)	響ホール
2015響シリーズ第7弾	響ホール×北九州芸術劇場×漫画ミュージアム 3館連携企画(タイトル未定)	2/14 (日)	響ホール
	合唱組曲「北九州」演奏会	3/6 (日)	アルモニー サンク北九州 ソレイユホール
	第39回 レディースコーラス フェスティバル	3/13 (日)	響ホール
	北九州市ジュニアオーケストラ 第19回 チャリティースプリングコンサート	3/27 (日)	北九州 芸術劇場 大ホール

# 第83回日本音楽コンクール 受賞記念演奏会 in 北九州

～ 5.31(日)15:00開演 北九州市立 響ホール ～

## 若き感性と才能のきらめきを音に乗せて。

毎日新聞社と日本放送協会(NHK)が主催するクラシック音楽のコンクールで、若手音楽家の登竜門として知られる「日本音楽コンクール」。日本国内で最も伝統あるコンクールでもあり、昨年、第83回を迎えた。

このコンクール各部門の1位受賞者による演奏会が3月から各地で開催され、5月の終わりには響ホールにも登場する予定だ。北九州での演奏会が3度目となる今回は、特別ゲストに第78回の同コンクール・クラリネット部門優勝者で北九州市出身の田中香織を迎え、演奏会に彩りを添える。

晴れ舞台に立つ受賞者5人の平均年齢は19歳。若き感性と才能のきらめき、そして受賞の喜びを音に乗せ、たっぷりと響かせてくれることだろう。

文:塩出 桂子



たなか かおり  
クラリネット 田中 香織

北九州市出身。第78回 日本音楽コンクール第1位。  
平成22年度 北九州市民文化奨励賞受賞。パーセル音楽院音楽大学 講師。



ピアノ(伴奏)  
ながの えいこ  
永野 栄子

北九州市在住。昭和61年度 北九州市民文化賞受賞。福岡女子短期大学・エリザベト音楽大学 非常勤講師。

## SPECIAL GUEST INTERVIEW スペシャルゲスト・インタビュー

日本音楽コンクール(以下、日本音コン)で1位になってから音楽観や演奏に変化は?

田中 コンクールが一番大事とは思いませんが、演奏活動をおこなっていく上で自分を世間に早く知ってもらう手段の一つだと思います。

また、受賞後は、日本音コンの名に恥じないような演奏をと思いましたが、「音楽を通して社会の役に立てたら」という思いを持って活動するようになりました。

私にとって日本音コンは、日本での活動の場を増やしてくれただけでなく、自分自身の音楽との向き合い方を良い方向に変えてくれたように思います。

第81回から、地元・北九州市の響ホールでも受賞記念演奏会が開催されています。

田中 私が受賞した第78回の時は、東京オペラシティコンサートホールをはじめ、青森市・大阪府堺市・栃木県大田原市・鹿児島県霧島市の5会場をまわりました。

さまざまなホールでハイクオリティなメンバーと共に演奏できたことはとても良い経験になりましたが、地元の響ホールは大好きなホールなので、私の時も北九州公演があったら良かったのに…と羨ましく思っています。

5月の演奏会を楽しみに待つ方々にメッセージを。

田中 毎年、若手のトップの演奏が北九州で聴けるのは大変興味深いことですし、彼らにとっても、響ホールでの演奏は良いチャンスになると思います。

受賞者たちはこの受賞をもって大きく花開いていくことでしょう。新進気鋭のプレイヤーたちの演奏をどうぞお楽しみください!

# 若き音楽家たちの横顔

(受賞者写真=毎日新聞社提供)

2015響シリーズ第1弾を飾る「第83回 日本音楽コンクール受賞記念演奏会 in 北九州」。若き感性と才能がきらめく5人の受賞者からコメントが届きました。

**Q1** 日本音楽コンクールで1位を受賞した時の気持ちは?

**Q2** 響ホールで行われる受賞記念演奏会へ向けての意気込みや期待感を。



声楽部門 第1位 [バリトン]  
こまだ としあき  
駒田 敏章 *Toshiaki Komada*

1980年生まれ。  
東京藝術大学大学院修了。

**A1.** ヤッター!!!

**A2.** プログラムはマーラーの歌曲を選曲しました。ドラマティックな作品で、演奏には強靱な集中力とエネルギーが必要になります。少しでも足りない、眠くなってしまおう(笑)。器楽の受賞者と共に演奏会をおこなえることはとても嬉しく、やりがいがあります。緊張感と楽しみな気持ちとが徐々に高まってきています。



チェロ部門 第1位 [同点1位]  
さとう はるま  
佐藤 晴真 *Haruma Sato*

1998年生まれ。  
東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校在学中。

**A1.** 長い道のりのスタート地点に立ったようで、身が引き締まる思いでした。今後の自分の演奏や作品解釈、音楽に対する姿勢への責任も感じましたが、同時にそれがかつても楽しみで幸せなことにも思えました。

**A2.** 北九州は初めて訪れるので、時間の許す限り地域の文化に触れたいです。(食べ物では「焼きカレー」が気になってます) 予選から共演しているピアニストの大伏啓太さんと、また一緒に演奏できるのも楽しみです! シューマンの「幻想小曲集」というロマンティックで叙情的な作品を弾きますので、ぜひお越しください。



ヴァイオリン部門 第1位  
よしだ みなみ  
吉田 南 *Minami Yoshida*

1998年生まれ。  
桐朋女子高等学校音楽科在学中(特待生)。

**A1.** 信じられない気持ちと、嬉しい気持ちと、ホッとした気持ちとが入り混じった不思議な感覚で、普段は泣き虫なのに、びっくりすぎて涙が出ませんでした。家に帰ってから実感がわいてきて、先生方や応援してくださった方々への感謝の思いがふくらみました。

**A2.** 今年で生誕150年のシベリウスは交響曲が有名ですが、小品の中にも美しい作品があります。今回演奏するのは「ロマンスOp.2a」。少し切なく情熱的な曲です。また、私が大切にしている曲で、バッハの「無伴奏ソナタ」やサン＝サーンスの「フルツ・カプリス」も演奏します。皆様にご覧いただけるよう頑張ります。



チェロ部門 第1位 [同点1位]  
もりた けいすけ  
森田 啓佑 *Keisuke Morita*

1997年生まれ。  
桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)在学中。

**A1.** 嬉しかったです。ホッとしました。その後で、とても驚きました。高校2年生3人が本選に進んだ時も驚きましたが、その3人とも受賞したからです。喜んで、ホッとして、え〜っ!という感じでした。

**A2.** 音響も雰囲気も素晴らしいホールで演奏する機会を下さり、ありがとうございます。ホールの隅々までドヴォルザークの音色を響かせたいです。本選で弾いた時よりもバージョンアップしたドヴォルザークを聴いていただきたいです。



ピアノ部門 第1位  
いしだ ひろあき  
石田 啓明 *Hiroaki Ishida*

1994年生まれ。  
桐朋学園大学ソリストディプロマコース在学中。

**A1.** ほかの方々の演奏が素晴らしいので、自分が1位という結果にとっても驚きましたが、「日本」の名を冠したコンクールで1位を頂けた喜びは格別でした。一方で、この後が大変だと身の引き締まる思いでした。

**A2.** 響ホールは素晴らしいホールと聞きますし、北九州は食べ物もおいしいそうなので、今から楽しみです。自分にとっては北九州が受賞記念演奏会の最終公演なので、特に気合いが入ります。北九州のお客様に喜んでいただけるよう、締めくりに相応しい演奏をしたいと思っています。